

(1) カラーコンタクトレンズの使用実態



今月、日本コンタクトレンズ協会が、15歳から29歳のカラーコンタクトレンズユーザー100余名に対してアンケート調査を実施し、その結果を公表しました。

その報告によると、眼科を受診しての購入者は全体の約15%に留まり、実に68%のユーザーが雑貨ショップやインターネット経由の購入でした。

そして、その後の定期検査などもほとんど受けておらず、全体の70%以上の方が眼科にすらかかっていない…とのことです。

(2) 商品自体の品質

昨年5月発表の国民生活センターの調査でも、カラーコンタクトレンズ購入者の40%が眼科受診なしで購入しています。

この調査では、複数のメーカーの商品が『着色はレンズ内部』と表記していながら、実際は『レンズ外部に着色していた』悪質な事例も報告されています。

コンタクトレンズは、快適な私生活を実現してはくれますが、ご自身の眼の安全を犠牲にしてはなりません。

(3) 当院の取り組み

当院でもカラーコンタクトレンズの処方をお出ししておりますが、『製品の安全性が確認されたレンズ』を処方し、『カラーコンタクトレンズ特有のレンズケア』をお勧めしています。

いずれにせよ、ご自身の眼の安全を一番に考え、上手にお使いいただくことが最も重要です。

ご心配なことや、疑問点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。